

石田裕一

糸
[kizuna]

上越市議会市政レポート

2012.8発行／No.1



[1]無所属でのスタート

忘れもしません、2012年4月22日(日)上越市議会選挙投票日、〔2,706票〕15番目で当選させて頂きました。そして翌日に上越市役所へ「当選証書」をいただきに行ってきました。

2012年4月29日より4年間の「上越市議会議員」としての任期がスタートしました。

まずしなければいけないことは「会派」を決めるごとでした。新人議員ですので、複数の会派からの誘いもありました。非常に悩みました。会派に所属することのメリットも、もちろんわかるのですが、各会派の理念も正確にわからないままで、短期間で決める事はできませんでした。

そこで、まずは「無所属」でのスタートをすることにしました。これからしっかりと各会派の動向や、各議員との交流を通して、自分自身の活動の方向性を決めたいと思います。そして同じ考え方・理念をもって行動する議員と一緒に活動して行こうと思います。

[2]「建設企業常任委員会」と「災害対策特別委員会」に配属

新しい議会構成が決まりました。議員定数減で32名の議員になりました。

私の議会番号は1番、もちろん議上でも前列1番です。

議会では各委員会に分かれて、市長の議案について詳細に議論をします。

〔常任委員会〕

- 総務常任委員会(8名)
- 厚生常任委員会(8名)
- 建設企業常任委員会(8名)
- 文教経済常任委員会(8名)

〔特別委員会〕※議会が必要とした場合、立ち上げる。

- 新幹線・並行在来線等対策特別委員会(8名)
- 中山間地対策特別委員会(8名)
- 中心市街地活性化対策特別委員会(8名)
- 災害対策特別委員会(8名)(※今回から新しく設立)

※各委員会の任期は2年で、2年後はまた新しい委員会の配属になります。

[3] 6月定例議会終了、一般質問に挑戦。

■6月6日に6月定例議会がスタート、6月20日まで補正予算を中心に議会が開催されました。

主な議事内容 一般会計補正予算2億1,915万円を追加、新幹線駅周辺地区地権者組織への経費、現在休館「あさひ荘」の維持管理経費、板倉区国川地すべり関連経費及び下水道管渠修繕経費等を補正するものです。

各委員会の審査内容

(総務常任委員会)

- 新幹線駅周辺地区の商業地域における地権者組織への支援について
- 地域自治推進事業の詳細について、町内会館の建設整備について
- 予備費のあり方について、財政調整基金からの支出について
- 専決処分した事件の承認について(市税、都市計画税条例の一部改正)

(厚生常任委員会)

- ひきこもり対象者へのカウンセリング事業について
- 板倉区国川地すべり被害、土砂、家屋撤去について

(建設企業常任委員会)

- 板倉区国川地すべりに伴う下水道事業について
- 財産取得(ロータリ除雪車)について
- (仮称)厚生産業会館について

(文教経済常任委員会)

- おおやま温泉「あさひ荘」の維持管理経費、補正について
- くわどり市民の森財産取得について
- 板倉区国川地すべり仮設農業用水路について
- 工事請負契約締結について(直江津南小学校大規模改造(耐震補強、老朽施設改造)工事)



▲建設企業常任委員会の様子

一般質問が6月13日より事前届をした順に
18名が質問に立ちました。私も挑戦致しました。

(6月15日 初登壇)▶

私の質問内容は「いきいきスポーツ都市宣言に基づく
スポーツ振興について」でした。



- ①当市は「いきいきスポーツ都市宣言」をしたが、宣言の趣旨は市民に浸透しているか。
- ②平成23年8月にスポーツ基本法が改正され、市の役割が重要になってきたが、日頃から健康づくりに取り組む大人への支援やスポーツをする人をさらに増やす施策について聞きたい。
- ③運営費工面などで困難な状況にある、総合型地域スポーツクラブを支援する考えはないか。

市の答えは、

- ①今後もスポーツを通して心豊かで活力あるまちづくりが市民共有の意義として広がるよう、市民参加型のスポーツ振興施策を展開する。
- ②市体育協会や傘下の競技団体と連携し、各種スポーツ大会を通じて市民のスポーツ活動への参加促進を図り、大会の支援活動をするボランティアも数多くなるなど、スポーツを支える市民意識が確実に醸成されている。
- ③自立的、安定的な運営を行っているクラブの先進事例に学び機会を設けるなど、市内の地域スポーツクラブの運営全般に係る支援に努めていく。また、次代をつなぐスポーツ活動を市全体で考えていきたい。と強いお答えをいただきました。

(詳細は8月1日発刊の「じょうえつ市議会だより」をご覧ください。)

[4]新人研修 及び 委員会視察 に参加

■新人議員研修(5月22日～28日)

新人議員は(石田裕一、櫻庭節子議員、田中聰議員、小林和孝議員)の4名です。

3月議会の内容を中心に、決定した各部門の予算についての説明を受けました。

それと上越市内の主要施設に視察させてもらいました。(旧13区各施設も含む)

■5月22日(火)～24日(木)AM [予算等説明会]・議会事務局・総務管理部・財務部・防災危機管理部
・自治市民環境部・教育委員会・健康福祉部・産業観光部・農林水産部・ガス水道局・都市整備部

■5月24日(木)～28日(月) [施設視察](※旧上越市内及び13区各主要施設、現場)



(24日・春日新田小学校)



(25日・板倉区・国川地すべり)



(28日・大島区・やまざくら)

■平成24年度・建設企業常任委員会・行政視察(7月11日～13日・2泊3日)

①7月11日(水) (視察先)岩手県一関市 (視察内容)「景観計画について」

「平泉の文化遺産」が世界遺産暫定リストに登録されましたが、登録延期になってしまい、少し元気がないような感じがしました。その中尊寺等がある「本寺地区」を中心に景観計画をたてていました。

②7月12日(木) (視察先)岩手県盛岡市 (視察内容)「駅西口開発事業について」

この日は朝からあいにくの雨、現場視察もあるのに非常に残念でした。

しかし説明してくれた、都市整備部市街地整備課の(下向 均)課長補佐さんが印象的でした。なんと奥様が糸魚川市出身、奥様の妹さんも高田にお住まいということで、それに何よりも自分の盛岡市に誇りをもって説明してくれました。これなんだな、自分の住んでいる所に誇りが持てないようじゃ、人にも何かを伝えられないと思いました。

すごく駅を中心に周辺がまとまっているので、上越市とは比べものになりませんが、市民が誇りを持てる街づくりが必要だと思いました。



(盛岡駅西口・マリオス屋上にて)

③7月13日(金) (視察先)青森県弘前市 (視察内容)「都市計画道路の見直しについて」

青森県の都市計画道路見直しガイドラインを参考に弘前市でも見直し計画を立てたそうです。市民へのアンケートを実施した段階では回答率も高く関心も高いような感じでしたが、住民説明会を実施した際に、出席者が4地区合計でも11名だったそうで、そんな結果になったことが印象に残りました。

都市計画は上越市でもまだまだ課題が多く進んでいませんが、私はやはり住民は身近な生活道路の整備を進めてほしいのが本音だと思いました。

[5]地域レポート

私の出身地、浦川原区の「ゆあみ」と「月影の郷」を紹介します。

共に上越市からの委託を受けて運営しています。今後のそれぞれの地域にある施設をどうするべきか、地域住民や関係者と施設のあり方を真剣な議論をする時期にきました。

とにかく地元の皆さんで利用しましょう。市民の皆様、どうぞ浦川原区へお越しください。

霧ヶ岳温泉「ゆあみ」(日帰り入浴施設)



■場所／浦川原区小谷島1217-1

■営業時間／10時～19時

■料金／子供350円 大人500円

“コンフォートゆあみ(食堂)”で食事して、うらがわら ‘ン ジェラート(こしひかりアイス)もおいしいです。ぜひ、皆さんお越しください。

■お問合せ先／TEL.025-599-3810

「月影の郷」(宿泊体験交流施設)



■場所／浦川原区横住410番地

■お問合せ先／TEL.025-599-3302

平成13年に閉校になった旧・月影小学校に宿泊できます。自然の中でいろんな活動ができます、ぜひ皆さんお越しください。

私の思い

皆様方からの温かいご支援のおかげで、市会議員として活躍の場をあたえていただき3ヶ月がたちました。普段議会では会派を超えて諸先輩議員の皆様から御指導いただき感謝しております。さらに同僚議員からも刺激をもらい、がんばっております。まだまだ若輩もので、行動も発言も未熟ですが、とにかく今はいろんな所へ顔をだして、いろんな人と話をして前へ進んでいきます。6月定例議会を経験し、一般質問も挑戦しました。そして7月の行政視察(建設常任委員会)も経験しました。とにかく今は経験、新人議員として出来る事からしっかりとがんばりますので、今後共興味をもって私を見守ってください。

この4月から議員がいない区が存在しています。それが「大島区、安塚区、中郷区」です。益々各区を超えて議員の活動、情報発信が必要です。これからもっともっと勉強し、しっかり市民の皆様の声を、市長へ届けていきたいと思います。今後共ご支援宜しくお願い致します。